

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成に際し、本人・家族の意向を汲む仕組みが出来ていない。	本人・家族の意向を汲み、これまでに以上に現状に即した介護計画作成する。	下記点を3点を実行する。 ①今まで以上に家族との交流機会を設定し、意向聴取に努める。 ②担当者会議開催に際し、本人・家族が出席できるような日時とする。 ③出席不可の場合には、郵便・電子メール等を活用し、意向の確認を行う。	6ヶ月
2	45	入居者の入浴実施等、清潔保持に関する情報を共有できる仕組みが確立されていない。	情報共有の仕組みの作成、確立を図る。	清潔保持の状況も含めた入居者情報共有のため、申し送りノートの活用。 入居者の全体像を把握し、より実状に即したケアをより速く、全職員が共有できるよう日々の申し送りやケアカンファレンスを適宜に実施する事とする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

5					ヶ月
---	--	--	--	--	----